

## 保護者等から児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 2年 3月25日

アンケート期間:令和 2年 2月18日 ~ 令和 2年 2月29日

事業所名 利根沼田子ども発達支援センターリズム

保護者等数(児童数) 15 回収数 9 割合 60%

	チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらとも いえない	いいえ			わからない
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9				2階の活動スペースは広く子供が動き回れる。たくさんスペースがあって子供もたのめているとおもいます。	課題により利用する部屋を分けています。空間を有効に利用していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7			2	1人1人に向き合っていたいでいます。	スキルアップに努め、個々の特性に合った支援を心がけています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※ i になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	2			わかりやすく過ごしやすい空間になっていると思います。建物が古いのでしかたない。	今までわかりやすいようにと心がけてまいりました。今後も配慮が必要な部分には工夫し、随時改修を行っていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8			1	整理されていると思う。わかりやすく過ごしやすい空間になっていると思います。	清掃、除菌等に注意を払い、整理することでわかりやすく、心地よく活動してもらっていると思います。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※ ii が作成されているか	8			1	親がわからなかった所も分析されていると思います。	ご家族からの意見をお聞きした上で、日ごろ感じている課題を踏まえ支援方針・方法を決めております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9				具体的な支援内容になっていると思います。	情報を共有した上で、支援方法などは具体的な内容を掲げることがお互いに理解しやすくわかりやすいと考えております。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9				日々支援計画に沿った支援をしていただいています。	支援計画に基づいた支援を心がけ、変更が必要であれば協議するようにしています。
	8 活動プログラム※ iii が固定化しないよう工夫されているか	7	1		1	モニタリングのつど工夫されて固定化にならないようにしていただいています。	効果を意識し常に工夫を心がけております。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、事業所以外の子どもと活動する機会があるか	4		2	3	まだわかりませんでした。	今後、機会をみて実施できたらと考えております。
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8			1	わかりやすく説明してもらいました。	今後も丁寧に説明をしていきたいと思っています。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	9				わかりやすく説明してもらいました。	今後もわかりやすく丁寧に説明をさせていただきます。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※ iv 等)が行われているか	7			2	先生方から細かく教えてもらいたい心強いです。	事業所での支援方法等をお伝えするなど家庭での支援も含め充実させていけるよう努めます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	9				ノートを使用し一日の活動など伝えてくれる。日々子どもの話をして伝え合いをしています。モニタリングや迎えに行った時の先生との話で、一歩一歩成長しているのが伝わりありがたくおもいます。連絡帳にたくさんその日のできごとを書いてあり助かります。	家庭であったこと、事業所であったことなど情報を共有することを心がけ、その中から必要な課題、支援を共有できるよう努めます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9				アドバイスをいただいています。	随時ご相談はお受けしております。声かけをするなど助言等にも心がけております。
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8				他の保護者の方々の話もきかせていただき、ためになっています。トウツティやリズムカフェを増やして頂けたらありがたいです。沢山の方と沢山話が出来たら嬉しいです。	保護者会として活動はしていませんが、保護者学習会など保護者同士の交流意見交換の場は増やしていきたいと考えております。	

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8				こまめに説明していただいたり、相談も聞いてもらったりしています。	今後も迅速、丁寧に対応できるように心がけていきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9				されています。	今後も大切な対応を心がけていきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	1	2		行事の写真などでわかりやすくなっていると思います。	今後も定期通信など可能な限り開かれた情報公開をしていきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	7			2	されていると思います。	引き続き慎重に対応していきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	3			6	行われると話してわかっております。	マニュアルは作成しておりますが、保護者の方へ説明、周知は徹底されておりません。機会をみて説明、周知させていただきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1	5		行われると話してわかっております。	毎年実施しております。今後も実施していきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	8			1	楽しめているとおもいます。最近、リズムに行く時に、泣いたりすることが多くなっています。	楽しいところ思っていたできるように努めてまいります。
	23	事業所の支援に満足しているか	9				満足している。満足しています!!	効果ある支援ができるよう日々努力してまいります。

※ i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※ ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※ iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※ iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....  
(保護者の皆様へ)

○この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。